



® 平成 29 年 8 月 10 日 (木)
No. 14505 1部370円 (税込み)

特許ニュースは

- 知的財産中心の法律、判決、行政および技術開発、技術予測等の専門情報紙です。

定期購読料 1カ年61,560円 6カ月32,400円
(税込み・配送料実費)

本紙内容の全部又は一部の無断複写・複製・転載及び
入力を禁じます(著作権法上の例外を除きます)。

発行所
一般財団法人 経済産業調査会
東京都中央区銀座2-8-9 (木挽館銀座ビル)
郵便番号 104-0061
[電話] 03-3535-3052 [FAX] 03-3567-4671
近畿本部 〒540-0012 大阪市中央区谷町1-7-4
(MF天満橋ビル8階) [電話] 06-6941-8971
経済産業調査会ポータルサイト <http://www.chosakai.or.jp/>

目次

- ☆ 模倣品・海賊版対策の相談業務に関する年次報告
～【本編】政府模倣品・海賊版対策総合窓口の業務報告～… (1)

模倣品・海賊版対策の相談業務に 関する年次報告

～【本編】政府模倣品・海賊版対策総合窓口の業務報告～

経済産業省製造産業局模倣品対策室

経済産業省は、経済産業省及び関係省庁(内閣府、警察庁、消費者庁、総務省、法務省、外務省、財務省、文部科学省及び農林水産省)が、この1年間に実施した模倣品・海賊版対策等についてとりまとめました。

1. 相談業務の状況

(1) 政府総合窓口の相談受付状況

① 受付件数の推移

政府総合窓口では、2004年8月に窓口が設置されて以来、2016年末までに合計11,442件の相談や情報提供等を受け付けました。

鎌田特許事務所

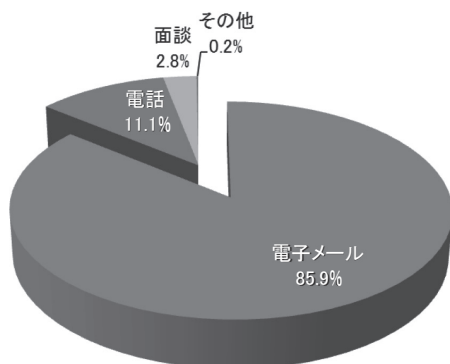
所長 弁理士 鎌田 直也

〒542-0073 大阪市中央区日本橋1丁目18番12号
TEL.(06)6631-0021 FAX.(06)6641-0024



受付方法は、電子メールでの受付が、電話や面談での受付を大きく上回り、全体の85.9%に上っています(図表1)。

図表1 受付方法の内訳

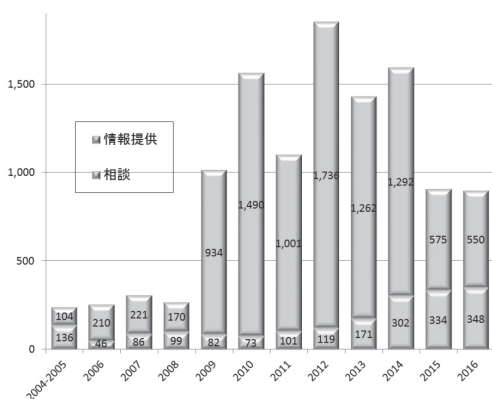


【合計11,442件】

(注)「その他」は、郵送等で持ち込まれた件数

2016年の受付件数の総数は、2015年に比べてわずかに減少し、898件となりましたが、このうち相談件数について見ると、2016年は、過去最高の348件となりました(図表2)。

図表2 受付件数の推移



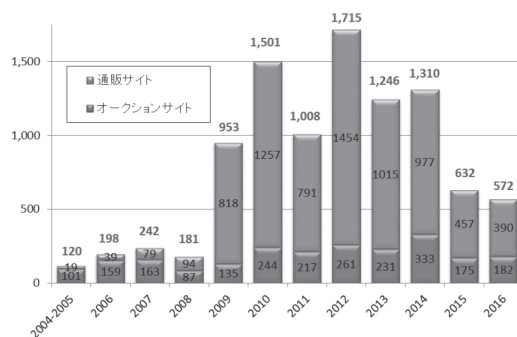
この348件について分析したところ、被害を受けた権利者からの相談は143件、模倣品等を購入してしまった消費者からの相談は40件、その他の相談は165件でした。

②インターネット取引関連の相談・情報提供

2015年に受け付けた898件のうち、インターネット取引に関連する相談・情報提供が572件と全体の約64%となっています(図表3)。

2009年以降、知的財産権を侵害しているとす

図表3 インターネット取引関連の相談・情報提供の推移



る通販サイトに関する情報提供が一般の消費者から数多く寄せられています。現在、模倣品・海賊版等の不正商品を巡る消費者取引に関する相談を受け付けている各都道府県の消費生活センター等から紹介され、当窓口あてに侵害サイトに関する情報を提供する消費者も後を絶たず、当窓口への情報提供の過半を占めています。

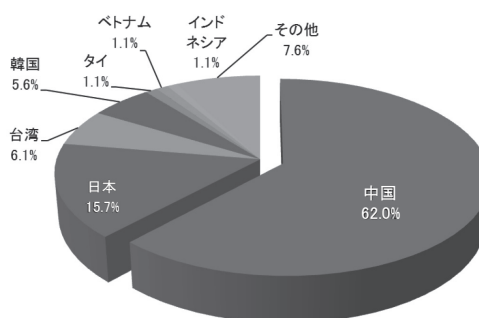
(2) 国・地域別の相談件数

2004年～2016年の間に受け付けた相談案件1,897件のうち、模倣品の製造国・地域が判明しているものが644件ありましたが、このうち中国(香港を含む。)に関する相談案件が全体の6割以上を占めています。

次に、日本国内での案件に係る相談が多く、台湾、韓国が続きます(図表4)。

2016年単年で見た場合には、中国に関する相談案件が全体の5割以上になっており、次いで日本、台湾、韓国が続く構成に大きな変化は見られません(図表5)。

図表4 模倣品の製造国・地域が判明している相談案件の割合(2004～2016年の累計)



【2004年～2016年 累計644件】